

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吹田市江坂町1丁目駅前ビル	階数	地上9F
建設地	大阪府吹田市江坂町	構造	RC造
用途地域	商業地域、市街化区域、防火地域	平均居住人員	390 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,500 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年7月 予定	評価の実施日	2026年1月8日
敷地面積	396 m ²	作成者	株式会社アクシスアーキテツ
建築面積	332 m ²	確認日	2026年1月8日
延床面積	2,462 m ²	確認者	株式会社アクシスアーキテツ



ださい

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア= 2.6</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア= 2.7</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア= 2.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア= 4.4</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア= 2.7</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア= 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
省エネルギー基準適合を目指し、建物外皮の熱負荷抑制に配慮した。	特になし。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装仕上げにF☆☆☆☆の建築材料を使用し、シックハウス対策等、宿泊者の快適性に配慮した。	空調・給排水配管は、耐用年数の長い材質を採用した。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明等、省エネルギー基準をクリアする省エネ設備を採用した。	自動水栓、節水型便器を採用した。	燃焼機器を使用しておらず、外部空間に対して大気汚染物質を全く発生していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称		(仮称)吹田市江坂町1丁目駅前ビル 新築工事							
建設地		大阪府吹田市江坂町							
用途／区分		事務所 物販店							
【評価結果】	CASBEE 総合評価							B+	
①	CO2削減							4	
②	みどり・ヒート アイランド対策							2	
③	断熱性能							5	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外				評価対象外		
④	エネルギー消費性能							5	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外				評価対象外		
								6	
⑤	自然エネルギー直接利用							—	
	再生可能エネルギー	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—
	利用施設の導入状況	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—
	エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】									
項目		評価内容					スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					4.4	4	
② みどり・ヒートアイランド対策									
生物環境の保全と創出		CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出					1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3. 2 敷地内温熱環境の向上					2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE LR3 敷地外環 2. 2 温熱環境悪化の改善					2.0		
③ 断熱性能		CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					5.0	5	
④ エネルギー消費性能		CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化					5.0	5	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用					3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない	
その他									
先進的技術の導入		技術の名称				考慮事項			
特に配慮した事項									